

教科名		保健体育		科目名	体育	履修学年	中学	3 年	全 組			
単位数		3 単位		使用教科書 補助教材等		大修館書店『 ステップアップ 中学体育 』						
担当者		宮本章吾 山崎淳美 松本萌										
学習目標		体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 (3) 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。										
評価方法												
評価観点		知識・技能				思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む姿勢			
評価規準		選択した運動の技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法及び文化としてのスポーツの意義についての考え方を理解しているとともに、選択した領域の運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。				生涯にわたって運動を豊かに実践するための自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。			運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲をもち、健康・安全を確保して、学習に自主的に取り組もうとしている。			
各観点の授業内 評価方法等		実技テスト				学習カード、活動の観察			学習カード、授業態度			
学期末の 各観点比率(%)		60%				20%			20%			
授業計画												
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等							時間 数	評 価 区 分 1	評 価 区 分 2	
1	4	★体づくり運動（体力テスト）							15	実 技 テ ス ト 等		
	5	★ソフト ボール キャッチボール バッティング・守備練習			★バスケット ボール シュート・パス・ドリブル チーム作り		★テニス ラケットの使い方 ボール慣れ サーブ ボレー					
	6	試合			試合		ストローク ラリーを楽しむ					
	7	★水泳（クロール、平泳ぎ、背泳ぎ） ※中・長距離泳										
	8	夏休み										
2	9	★水泳（クロール、平泳ぎ、背泳ぎ） ※中・長距離泳					★ダンス（ソーラン節） ソーラン節振り入れ 創作		15	実 技 テ ス ト 等		
	10	★バレーボール ボール慣れや様々なパス			★サッカー パス・ドリブル・シュート							
	11	★バレーボール サーブ スパイク、レシーブ			★サッカー チーム作り パスゲーム・シュートゲーム		★フットサル ボール慣れ パス・ドリブル・シュート					
	12	試合			試合		ディフェンス練習					
3	1	★長距離走・縄跳び 目標設定				★卓球 ラケット・ボールの扱い方		★フットサル 2 対2・3 対3		5	実 技 テ ス ト 等	
	2	800m 1000m 1500m		中1 時の 縄跳びカード に再挑戦		ストローク サービス ラリーゲーム		試合				
	3	順位揭示				試合						